

「企業と生物多様性イニシアティブ」 (JBIB)のご案内

Japan Business Initiative for Biodiversity

活動目的

一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ (Japan Business Initiative for Biodiversity; JBIB) は、生物多様性に関する取り組みへの意欲の高い企業が集まり、2008年4月に発足いたしました。生物多様性に関して、情報を共有し、国際的な視点に立って協働で研究を進め、得られた成果をもとに他の企業やステークホルダーと対話や連携を図ることにより、自社の取り組みレベルを高め、真に生物多様性に貢献する取り組みを進めることを目的としています。

2010年に、生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の実現方法を社会に提供することをめざして「JBIBチャレンジ2020」を策定し、この理念に基づき活動しています。

2012年には一般社団法人となり、さらに活動の範囲を広げています。

活動内容

JBIBは、上記の目的を達成するため、以下の事業を行っています。

1. 企業と生物多様性に関する研究と実践
2. ステークホルダーとの対話と連携
3. グッドプラクティスの国内外への情報発信
4. 生物多様性に関する提言・啓発
5. その他目的を達成するための事業

会員制度

JBIBでは、参加される企業に2つの会員制度を用意しております。

■正会員

正会員とは、生物多様性についてイニシアティブをとり、主体的にワーキンググループ(WG)を構成し、活動に取り組んでいく会員制度です。年会費は一口 315,000円/年です。

※活動内容の詳細については裏面をご参照ください。

■ネットワーク会員

ネットワーク会員とは、生物多様性について正会員と情報を共有しながら学んでいく会員制度です。年会費は一口 210,000円/年です。

※詳細については「JBIBネットワーク会員のご案内」をご参照ください。

(ご参考) 正会員企業 (38社)

アサヒグループホールディングス株式会社	JX 日鉱日石エネルギー株式会社	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
味の素株式会社	株式会社資生堂	株式会社日立製作所
アスクル株式会社	清水建設株式会社	富士ゼロックス株式会社
イオン株式会社	住友林業株式会社	富士通株式会社
イオントップバリュ株式会社	積水化学工業株式会社	株式会社ブリヂストン
エヌ・ティ・ティ レゾナント株式会社	積水ハウス株式会社	三井住友海上火災保険株式会社
大阪ガス株式会社	大日本印刷株式会社	株式会社三井住友銀行
花王株式会社	株式会社竹中工務店	株式会社三菱ケミカルホールディングス
鹿島建設株式会社	株式会社地域環境計画	三菱地所株式会社
キヤノン株式会社	帝人株式会社	三菱製紙株式会社
株式会社グリーン・ワイズ	東洋製罐株式会社	森ビル株式会社
サラヤ株式会社	凸版印刷株式会社	株式会社リコー
JSR 株式会社	日本電信電話株式会社	

(2014年2月21日現在、会社名五十音順。この他にネットワーク会員16社)



活動内容と実績、今後の展開

■正会員

正会員は、各社が1つ以上のワーキンググループ（WG）に所属し、自主的な研究、ツール開発、現場への応用等の活動を行っています。2013年度の活動内容は次のとおりです。

【関係性マップWG】企業と生物多様性の関わりを可視化することを目的とした「企業と生物多様性の関係性マップ®」を開発。現在は、事業、製品・サービスにかかわる負荷を定量的に把握できるような手法の開発に取り組んでいる。

【持続的土地利用WG】企業保有地の土地利用に関する生物多様性評価指標について研究し、「いきもの共生事業所®推進ツール3点セット」を開発。今年度は「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」の第3版が完成。講習会等でツールの普及、啓発を展開している。

【原材料調達WG】原材料から最終処分までの全体的な製品ライフサイクルを考察し、参画各社が事業と密接に関連する原材料調達への取組みを強化していくための研究を実施中。現在は、企業向けの包括的な調達ガイドライン策定に取り組んでいる。

【水と生態系WG】生物多様性に配慮した事業所の水管理の推進や、事業活動における水環境負荷の低減を目指した活動を実施中。2013年5月には「生物多様性に配慮した企業の水管理ガイド」を発行し、JBIB会員企業が活用している。

【いきもの共生森づくりWG】企業がCSRの一環として取り組む「生物多様性に配慮した森林保全活動」に関する研究と「いきもの共生森づくりガイドライン」の開発を行っている。

【その他】

- ・国内外でのJBIBの活動の積極的な発信、提言、メディアでの掲載等多数。エコプロダクツ展や「いきものがたり」などでシンポジウムを開催。
- ・「JBIBチャレンジ2020」の理念に基づいた各社の活動とその進捗の把握。

<http://www.jbib.org/index.php?Challenge2020>

など

■ネットワーク会員

ネットワーク会員は、生物多様性連続講座（年6回開催）や見学会等（不定期開催）への参加、正会員との交流や情報共有等を通して、生物多様性に関する知識を深めて自社の取組みにつなげることをめざしています。

■今後力を入れていくテーマ

以下のような活動に注力することで、国内外・社内外における会員企業のプレゼンスを高め、ビジネス上のメリットを得られるような活動を戦略的に実施していきます。

- ・各WGの継続的取組みと成果の発信
- ・生物多様性への取組みを促進するための仕組みの検討、提言と啓発
- ・海外、特に、アジア地区での活動の展開

新規会員企業の募集について

入会についてのお問い合わせは、下記にありますURLのお問い合わせフォームからお願いします（もしくはJBIB事務局まで直接ご連絡いただいても構いません）。なお、入会については理事会にて審議を行うため、お申込みから入会までお時間をいただく場合がございます。

お問い合わせはこちらから：<http://goo.gl/9GkZa0>

一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）事務局
〒141-0021 東京都品川区上大崎1-1-4-102（株式会社レスポンスアビリティ内）
電話：03-5422-7994 fax：03-6303-9798 担当：松井
e-mail：info@jbib.org web：<http://www.jbib.org>

